



平成25年度

第3回大垣特別支援学校との交流会

～70名の生徒が参加しました～



大垣南高等学校は、大垣特別支援学校との交流会を毎年、年3回行っています。

本年度第1回は、7月17日（水）13時～15時30分に大垣特別支援学校高等部生徒と交流会を持ちました。67名の生徒が4名～9名ずつに分かれて高等部のクラスを訪問し、ゲームやスポーツを楽しんで交流をしました。

第2回は、9月4日（水）9時～11時30分に大垣特別支援学校高等部の21名の生徒さんが本校を訪れ、南高祭（学校祭）見学をしました。オーケストラ部・音楽部の発表を鑑賞した後、校内展示やイベント会場を、生徒会役員の案内で見学しました。

体育館に大垣特別支援学校の学校紹介パネルを展示するとともに、大垣特別支援学校の作業製品（お菓子、食べ物、クラフト、文房具等）の販売も行いました。

第3回は、次のように実施しました。

〈目的〉 大垣特別支援学校との交流学習を通して、新しい仲間作りと視野を広げる。
また、お互いの学校や生徒相互の理解を深め、ともに協力し合おうとする精神や態度を育てる。

〈日時〉 平成25年12月16日（月）13時～15時30分

〈場所〉 大垣特別支援学校

〈参加者〉 交流福祉委員、家庭クラブ員、体育委員、生徒会執行部、希望者の70名

〈活動内容〉 12の作業学習グループに分かれて、活動を通して交流を深める。

〈作業学習班〉 手芸班、紙工班、工芸班、クラフト班、手工班、環境サービス班
木工班、窯業班、印刷班、縫製班、園芸班、クリーニング班

【クリーニング班：洗濯物の仕上げ】



【クリーニング室】



【印刷班：スクリーン印刷体験、メモ帳作り】



【園芸班：黒豆の収穫、さや外し】



【窯業班：カップの絵付け】



【縫製班：コースター作り】



【木工班：箸、ストラップの製作】



【両校の生徒会交流】

